

No.169
令和2年1月1日発行



ホームページでも
ご覧になれます



帯広市社協
マスコットキャラクター
「ニコ、ニコ、ニコ」

おひひろ ネ土協だより

社会福祉法人 (略称:帯広市社協)
帯広市社会福祉協議会

〒080-0847 帯広市公園東町3丁目9番地1 / 代表電話: 0155-21-2414
Fax: 0155-21-2415 / ホームページアドレス <http://www.obihiro-shakyo.jp/>

総務課・地域福祉課 ☎ 21-2414
在宅福祉課 ☎ 21-2677
地域包括支援センター ☎ 21-3292
地域包括支援センター帯広市社会福祉協議会(北) ☎ 66-4535
居宅介護支援事業所 ☎ 20-2522
指定訪問介護事業所・指定居宅介護事業所 ☎ 21-2677
帯広市成年後見支援センター ☎ 20-3225
帯広市福祉人材バンク ☎ 27-2525
母子家庭等就業・自立支援センター ☎ 20-7751
帯広市幼児ことばの教室 ☎ 25-9727

年頭のごあいさつ

社会福祉法人
帯広市社会福祉協議会 会長 畑中 三岐子



新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、昨年中は帯広市社会福祉協議会の活動に多大なるご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、昨年は元号が平成から令和となり、新しい時代の幕開けの中、ラグビー日本代表の活躍から多くの国民が感動をいただき、日本中が歓喜の輪に包まれました。
また、台風や大雨被害など近年多発する自然災害に遭われた被災地では、災害ボランティアの方々が全国から集まり、復興支援に尽力される姿を目の当たりにして、活動拠点となる災害ボランティアセンターの重要性と、災害時への日々の備え、地域での支え合いやつながりの大切さを改めて実感した年となりました。

本年は、56年振りの東京五輪・パラリンピックが開催されます。多様性を認め、誰もが個性や能力を發揮し、活躍できる公正な機会であるパラリンピックが、多くの皆様にとって、共生社会の具体化のためのヒントを気づかせてくれる大会となることを期待しております。
少子高齢化・人口減少が進行する中、社会的孤立や貧困など複合的な福祉課題の解決のため、共に支え合う地域づくりが求められております。
本年度は、現在策定中の社協の「第6期帯広市地域福祉実践計画」のスタートの年でもあります。人生100年時代に向けて、市民ひとり一人が夢と希望をもって暮らせる「福祉のまちづくり」の実現に向けて、役員一丸となり、さらに努力してまいりますので、皆様の一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
新春に臨みまして、皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、年頭の挨拶とさせていただきます。

Vol.60 広げようボランティアの輪

ガイドヘルプボランティア くるみの会 代表 久保 寧男

くるみの会は、障がい者や高齢者を対象とした移動介助のボランティア活動を行う団体です。
会員は、十勝管内に21名。帯広市内を中心に、十勝で活動しています。
買い物やコンサートなどのイベント、旅行などの介助を行い、皆さんの地域での生活が豊かになることを願い、活動しています。
また、道路や信号機など、市内のバリアフリー状況を視察し、不便と思われることは関係機関に要望するなど、視覚障がい者が安心して暮らせる環境整備についても、積極的に取り組んでいます。
十勝視覚障害者の会と共催で開催しているバスツアー「障がい者と十勝を旅しよう」では、十勝の歴史を訪ねる旅や帯広市児童会館、真鍋庭園なども一緒に巡っています。



▲第12回「障がい者と十勝の旅をしよう」での参加者
今年で12年目となるバスツアーでは、盲導犬2頭も同行し、51名が参加し、幕別町でジャガイモ堀りや乗馬体験などを通して、参加者同士の交流を図りました。
会では、全国視覚障害者外出支援連絡会(JBOC)に加盟し、全国から来勝される視覚障がい者の外出支援活動にも積極的に取り組んでいます。全国の人たちと繋がれることも、会員の楽しみであり、やりがいを感じています。
外出支援活動に興味のある方、一緒に活動しませんか。いろいろな経験ができ、やりがいを感じられるボランティア活動です。

◆問い合わせ/地域福祉課 ☎21-2414

「障害者週間」記念事業実行委員会主催

冬休みポスターコンクールを開催

ポスターを募集・展示することにより、障害のある人もない人も相互に理解し、ノーマライゼーションの広がりや理解を図ることを目的に開催します。

- ◆応募対象 ①市内の小学4～6年生(特別支援学級を含む)
②市内在住の障害児(者)
- ◆テーマ 子どもから大人まで、すべての人(障害のある人もない人も)が住み慣れた地域で、安心・安全に生活できるよう啓発するもの。ただし、障害児(者)についてはテーマを設けず、自由に描くものとします。
- ◆応募規定 B3(364mm×515mm)または四つ切り(382mm×542mm)の画用紙に直筆で作成(縦横どちらでも可)
- ◆応募締切 令和2年1月24日(金)
- ◆入賞作品 ①最優秀 1名(賞状及び図書カード5,000円)
②優秀 10名迄(賞状及び図書カード3,000円)
③入選 10名迄(賞状及び図書カード1,000円)
④佳作 10名迄(賞状及び図書カード500円)
- ◆入賞発表 令和2年2月中旬までに受賞者及び学校に通知します。
- ◆表彰式 令和2年2月24日(月・振)11時よりとかちプラザ1階アトリウム
- ◆作品展示 ①展示期間:令和2年2月19日(水)～2月24日(月・振)
②展示会場:とかちプラザ1階情報センター前
- ◆応募先 帯広市社会福祉協議会
「障害者週間」記念事業実行委員会事務局

◆問い合わせ/地域福祉課 ☎21-2414

赤い羽根共同募金

中間実績報告

10月1日から始まりました共同募金運動では、町内会や企業・団体など多くの皆様から募金が寄せられました。また、4日間実施いたしました街頭募金活動では、延べ181団体から672名のボランティアのご協力と、

多くの方々から募金をいただき、誠にありがとうございました。
今年度の共同募金の受付は、令和2年1月10日で終了いたしますが、今回は昨年11月30日現在の中間実績を報告いたします。(単位:円)

区分	街頭募金	町内会募金	法人募金	個人募金	職域募金	箱募金	団体募金	興行募金	合計
赤い羽根共同募金	601,178	3,446,423	1,623,500	104,200	303,767	500	31,080	47,370	6,158,018
歳末たすけあい募金	0	1,494,649	0	1,000	0	0	0	0	1,495,649

◆問い合わせ/帯広市共同募金委員会(担当:総務課)

ひとり親の
ための

第3回就業支援セミナー

母子家庭の母等で、子育てと仕事の両立に不安を感じている方などを対象に、就業準備に向けた環境整備や子育てに関するセミナーを開催します。

- ◆テーマ 「ひとり親の自立と夢への第一歩！！」
～発達気になる子どもとともに～
- ◆講師 八嶋 利永子 氏
(十勝発達気になる子どもの親の会HOPE 代表)
- ◆日時 令和2年2月22日(土) 13時～15時
- ◆場所 帯広市グリーンプラザ 1階会議室B・C
(帯広市公園東町3丁目9番地1)
- ◆対象者 十勝管内在住のひとり親家庭の父母及び寡婦
- ◆定員 20名(先着順)
- ◆参加費 無料
- ◆託児 あり(事前予約必要)
- ◆その他 セミナー終了後、希望者には個別相談を実施します。
ただし、申込が必要です。

◆申込・問い合わせ/母子家庭等就業・自立支援センター ☎20-7751
E-mail: boshi@obihiro-shakyo.jp

災害遺児の支援をしています

世帯の生計中心者が、交通事故・労働災害・天災などの災害により死亡または重度の障がい者になった場合に、児童の養育を引き継がれた人に扶養手当・修学費を支給しています。

◆支給の概要

- ・扶養手当 児童一人につき
月額1,500円(義務教育終了まで)
 - ・修学費 児童一人につき
月額3,000円(公立の高等学校)
月額5,000円(私立の高等学校)
 - ・入学祝金(小学校入学時) 8,000円
 - ・卒業祝金(高等学校卒業時) 8,000円
- ※支給を受けるためには、扶養者からの申請が必要です。



◆問い合わせ/総務課 ☎21-2414

帯広市季節労働者等生活資金 貸付制度のご案内

季節労働者または企業倒産による解雇など、事業主の都合により離職された帯広市在住の人を対象に、当面の生活費用として資金を貸し付けます。

季節労働者対象

市内在住の季節労働者で①～④の全ての条件を満たす人

- ①雇用保険受給資格者で特例一時金の支給を受けた人。または、雇用保険被保険者離職票、資格喪失確認通知書の発行を受けている求職者登録をしている人
- ②生計維持者で、原則、扶養家族を有する人
- ③就労するまでの生活が困難な人
- ④十勝管内居住者で、年間150万円程度の収入のある連帯保証人を有する人

◆返済方法…6月から1月までの8回払い
ただし、1月の貸付は、12月までの7回払い

◆受付期間…令和2年1月6日(月)～5月29日(金)

離職者対象

帯広市内在住で、企業倒産による解雇など、事業主の都合により離職された方で①～④の全ての条件を満たす人

- ①雇用保険受給資格者、または賃借法の立替払の証明書・確認書の交付を受けている求職者登録をしている人
- ②生計維持者で、原則、扶養家族を有する人
- ③就労するまでの生活が困難な人
- ④十勝管内居住者で年間150万円程度の収入のある連帯保証人を有する人

◆返済方法…12カ月以内で最大8回までの毎月払い
(貸し付け後、4カ月は返済猶予期間となります)

◆受付期間…随時

いずれも貸付限度額は、一世帯150,000円まで、利率は当面の間0%で、貸し付けは原則として、金曜日までに受付けた分を翌々週の火曜日に現金で貸し付けします。

◆問い合わせ/帯広市商工観光部工業労政課 労政係 ☎65-4168

ご協力ありがとうございました

愛情銀行の金銭預託

掲載内容：令和元年10月～11月末の実績(敬称省略)
※個人情報保護の関係からご了解を頂いた方のみを記載しています。

- 光南ほほえみ倶楽部 ●日昇車輛(株) ●中山民俗舞踊研究所北海道支部 ●第26回秋のリサイクルまつり実行委員会
- 高木皮膚科診療所 ●高木健揚 ●隊友会道東連合会「第42回チャリティダンスの夕べ実行委員会」

愛情銀行の物品預託

【リングブル】

- 帯広身体障害者福祉協会 ●(株)設備テック ●啓西にここサロン ●東あいあいサロン
- お茶の間わいわくらぶ ●十八緑町内会 ●光南ほほえみ倶楽部 ●西10号ふれあいサロン
- 西11号つくし町内会 ●コロポックル帯広 ●介護予防サークル「ハッピー-依田」 ●個人(4名)

【使用済み切手】

- ガイドヘルプボランティアくるみの会 ●啓西にここサロン ●介護予防サークル「ハッピー-依田」
- 帯広市(市民税課・介護保険課・総務課) ●光南ほほえみ倶楽部 ●(株)設備テック ●個人(2名)

【その他】

- 生命保険協会帯広協会(軽自動車) ●大空小地区生涯学習推進協議会(ウエス)



▲軽自動車の寄付をされた生命保険協会帯広協会の大和幸作会長(左から3人目)と役員の皆様。受納する畑中三岐子社協会長(右から3人目)

登録ホームヘルパー募集

◆問い合わせ/在宅福祉課 ☎21-2677

在宅で生活をされている高齢者や障がいのある人の日常生活のサポートをする仕事です。

- 募集人員 若干名 ●選考方法 書類選考および面接
- 資格 ・介護福祉士、介護職員初任者研修修了者
・帯広市生活援助員養成研修修了者(てだすけサービス)
- 勤務日・時間 日曜日～土曜日、7時～20時のうち、ご都合に合わせて働くことができます。(勤務日数・時間等は応相談)
- 賃金等 〈基本時給〉1,030円～1,130円/時間
〈割増加算〉土日祝日・早朝・夜間:各250円/時間
〈資格・経験年数加算〉20円～50円/時間
- その他 勤務に伴う移動経費の支給及び被服貸与



会員加入のお願い

地域交流サロンやひとり暮らし高齢者のいきいき交流会など、本会の事業は会費を大切な財源として事業を行っています。皆様のご協力をお願いいたします。

◆入会期間 加入期間は1年間です。
(4月～翌年3月)

◆入会区分 ●個人会員:1口 500円/年
●団体会員:1口 1,000円/年
●法人会員:1口 5,000円/年

◆担当/総務課 ☎21-2414